

やまなし産保メールマガジン第94号

【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>

平成28年9月15日

発行：山梨産業保健総合支援センター



山梨産業保健総合支援センターでは、健康で安心して働ける職場づくりを支援するため産業保健関係者等からの専門的相談や研修・セミナーの日程、有用な情報提供等についてホームページ、メールマガジン、情報誌『産業保健21』等を通じて提供しています。当メールマガジンは、月1回程度、利用者の皆様にお届けしております。

☆メールマガジンの登録（無料）は、下記によりお申込みください！

※ <https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

目次

- 【1】 研修会・セミナー
- 【2】 産業保健トピックス
- 【3】 アラカルト
- 【4】 産業保健相談員の窓
- 【5】 図書・研修用機器の貸出
- 【6】 新着図書のご案内
- 【7】 ご相談・ご質問コーナー
- 【8】 編集後記

【1】 研修会・セミナー

◇当支援センターの平成28年9月～11月までの研修を掲載いたします。その後の研修は、順次掲載いたします。

参加ご希望の方は、各研修の欄に添付してありますアドレスからホームページにアクセスし、お申し込みください。なお、受講は無料です。

【1-A】 一般研修

★研修番号：280920

「エビデンスから語る健康科学（3回シリーズ）」

～食生活や運動習慣の健康効果について～

内 容 Ⅲ回目 運動と健康／肥満予防に向けて
食生活の基本的な日常生活の要素と健康の関連について科学的根拠に基づいて基礎から理解を深めていただきます。

日 時 平成28年9月20日（火）午後2時～午後4時

講 師 小田切 陽一（産業保健相談員・山梨県立大学 教授）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2262>

★研修番号：281004

山梨メールマガジン第94号

「メンタル障害者と治療の実際～症例を通して～」

内 容 メンタル障害に対する正確な知識と具体的な事例を通じ、職場におけるメンタルヘルスケアの重要性等について解説します。援助者等ができるだけ実際の業務に応用できる内容となっています。

日 時 平成28年10月4日(火) 午後2時～午後4時

講 師 篠原 学(産業保健相談員・山梨大学保健管理センター 准教授)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2279>

★研修番号：281019

「リラクゼーションによる心と体の健康づくり」

内 容 メンタルヘルス維持増進のための実践法を体得していただきます。

日 時 平成28年10月19日(水) 午後2時～午後4時

講 師 百々 雅子(産業保健相談員・山梨県立大学 看護学部 教授)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2283>

★研修番号：281025

「男女が協調して生きるために～エロスと曼荼羅～」

内 容 現在は環境破壊やテロなど、男性優位な競争社会の弊害が顕著である。持続可能な社会のためには男女の協調が欠かせないが、それを歴史的、文化的、宗教的などの視点から探ります。

日 時 平成28年10月25日(火) 午後2時～午後4時

講 師 井上 勝六(産業保健相談員・クリニックいのうえ 院長)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2285>

★研修番号：281101

「脳心臓疾患及び精神障害による労災認定状況等について」

内 容 平成26年度の脳心臓疾患及び精神障害による労災認定について公表された

ところであるが、精神障害に係る申請件数は増加しており、山梨県におけるこれらの状況並びに典型的な事例及びどのような事案が業務上災害と認定されるのか最新情報について解説します。

日 時 平成28年11月1日(火) 午後2時～午後4時

講 師 小林 勇二(山梨労働局労災補償監察官)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2299>

★研修番号：281107

「メンタルヘルス不調者の職場復帰支援を考える」

内 容 メンタルヘルス不調による休業者の職場復帰支援にまつわる問題点の把握を行い、職場復帰支援とその社会的意義について解説します。

日 時 平成28年11月7日(月) 午後2時～午後4時

講 師 後藤 由美子(産業保健相談員・臨床心理士)

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2301>

【1-B】衛生管理者レベルアップ研修170～172

★研修番号：281028

「粉じん作業と労働衛生管理」170

内 容 じん肺を防止するためには、作業現場で粉じん作業に従事している労働者が、粉じん障害防止や自身の健康管理についての認識を高めていくことが重要です。粉じんの発散防止、呼吸用保護具の使用方法、作業場の換気の方法等について学んでいただきます。

日 時 平成28年10月28日（金）午後2時～午後4時

講 師 望月 明彦（産業保健相談員・山梨厚生病院・予防医学センター 副
所長）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2286>

★研修番号：281109

「たばこによる健康障害」171

内 容 労働安全衛生法の改正により、平成27年6月1日から、事業場の実情に応じ、全面禁煙、喫煙室の設置などにより受動喫煙を防止するための措置が努力義務となりました。
当研修では、受動喫煙から禁煙対策を考えます。
さらに、禁煙に関する最近の話題についても解説します。

日 時 平成28年11月9日（水）午後2時～午後4時

講 師 岡本 まさ子（産業保健相談員・上野原市立病院 医師）

会 場 ぴゅあ総合 中研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2302>

★研修番号：281114

「発達障害と思われる事例への対応を考える」172

内 容 最近、広汎性発達障害と思われる職場不適応事例が多く見受けられます。事例を通して、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害などについてその特徴と対処方法について検討します。

日 時 平成28年11月14日（月）午後2時～午後4時

講 師 矢崎 麻由（山梨県こころの発達総合支援センター 主任）

会 場 山梨産業保健総合支援センター 研修室

認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2303>

【1-C】職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修（4回シリーズ）

☆職場のメンタルヘルス相談員のためのステップアップ研修「事例検討会」Ⅱ-②③④

内 容 職場でのメンタルヘルスの相談に携わっている方々を対象に、よりステップアップした技量の習得を目指し、事例を基に検討します。様々なケースによる「相談対応力の強化」に着目し、メンタルヘルスケア推進のための相談対応の実践力を習得していただきます。

山梨メールマガジン第94号

日時 [研修番号：280928]

Ⅱ期 2回目 平成28年9月28日(水) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2263>

[研修番号：281012]

Ⅱ期 3回目 平成28年10月12日(水) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2282>

[研修番号：281130]

Ⅱ期 4回目 平成28年11月30日(水) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2307>

講師 菅 弘康 (産業保健相談員・すげ臨床心理相談室所長 臨床心理士)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・実地 3単位
※原則4回受講ですが個別でも受講可

【1-D】産業カウンセリング研修（4回シリーズ）

☆産業カウンセリング研修Ⅱ－②③

内容 職場でのメンタルヘルスの相談など、様々な問題において、一次予防としてまず「話を聴く」ことが求められています。又職場のコミュニケーションを円滑にしていくためにも効果的です。～ストレスチェックの法制化にともない、一次予防としての機能をもつ「傾聴スキル」を実践的に学ぶ～

日時 [研修番号：281021]

Ⅱ期 2回目 平成28年10月21日(金) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2284>

[研修番号：281118]

Ⅱ期 3回目 平成28年11月18日(金) 午後2時～午後4時30分
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2304>

講師 中村 幸枝 (産業保健相談員・エヌ心理研究所所長)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位
※原則4回受講ですが個別でも受講可

【1-E】産業保健スタッフ研修

★研修番号：281007

「ストレスチェック制度の施行で何が変わったのか？」

内容 昨年12月に施行された改正労働安全衛生法で、事業者には年1回の実施が義務付けられました。本研修では、ストレスチェック制度導入前・導入後に
交 おける2～3の実例を紹介するとともに、参加者相互で討議・検討・情報
換を行っていただきます。

山梨メールマガジン第94号

日時 平成28年10月7日(金) 午後2時～午後4時
講師 浅川 理(産業保健相談員・峡西病院 院長)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2280>

★研修番号：281125

「職場の感染症対策」

内容は あなたの職場の感染症対策は万全ですか？
リオ五輪ではジカ熱の流行が話題となりました。地球の裏側の話で、日本では関係ないと思いたいところですが、日本にもインフルエンザ、ノロウィル
結核、麻しん、デング熱など注意すべき感染症の患者発生がみられます。
本研修では、多数の人が集う職場においても、これら感染症のメカニズムを
り、労働者の健康確保の観点から、感染症対策についてわかり易くお話し
します。

日時 平成28年11月25日(金) 午後2時～午後4時
講師 藤井 充(峡東保健所 所長)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 産業医認定研修 生涯・専門 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2306>

【1-F】ストレスチェック制度研修

【医師向け】

内容は 高ストレス者の面接指導に関するマニュアルを基に、医師が面接指導の結果に基づいて作成する報告書・意見書の様式例とその記載例及び報告書・意見書の作成の流れなどについてわかり易く解説します。

★研修番号：281122

日時 平成28年11月22日(火) 午後2時～午後4時
講師 高橋 英尚(山梨産業保健総合支援センター 所長)
会場 山梨産業保健総合支援センター 研修室
認定単位 認定産業医研修 生涯・更新 3単位

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/2305>

【2】産業保健トピックス

■ストレスチェック等の職場におけるメンタルヘルス対策・過重労働対策等

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=224433>

■酸素欠乏症・硫化水素中毒による労働災害発生状況

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=224291>

■平成28年の労働災害発生状況(8月)

<http://www.haisin.mhlw.go.jp/mhlw/C/?c=224249>

【3】アラカルト

★☆☆★山梨産業保健総合支援センターから緊急発進！☆☆☆☆★

当センターでは、ストレスチェック制度の導入に向け、ストレスチェックの実施者や担当者及び産業医等に対し、研修の実施を行うなどの支援に取り組んでいるところであります。

この間、施行から9か月がたった現在、各事業所から「ストレスチェック制度の施行で何が変わったのか？」そのような疑問が数多く寄せられています。当センターでは、これらの疑問に対処すべき、次の通り研修会を開催しますので、皆様方の参加をお待ちしております。

タイトルは「ストレスチェック制度で何が変わったのか？」です。

詳細につきましては、「1-E 産業保健スタッフ研修」の欄をご覧ください。

■◇■◇■ 山梨県からのお知らせ ■◇■◇■

【1】麻しんの流行にご注意ください

平成28年7月下旬以降、全国で麻しん患者発生の増加がみられます。特に、海外（インドネシア、タイ、中国などアジア地域）での感染のほか、千葉県内や関西国際空港（大阪府）での感染により、患者発生が増加しています。海外や国内で麻しんに感染する機会（麻しん流行地域への渡航、国内推定感染地での滞在、患者と同じ空間共有など）があり、その機会から約10日～12日（潜伏期間）後に発熱等の症状が現れたときは、麻しんの可能性を考慮し他の人への感染を防ぐため、あらかじめ医療機関に麻しんの可能性があることを連絡のうえ、指示に従って受診しましょう。

詳細につきましては、次のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/55791366442.html>

【2】ジカウイルス感染症（ジカ熱）について

海外でジカ熱（ジカウイルス感染症）が流行しています。妊娠中にジカ熱にかかると、小頭症（生まれつき脳が小さい異常）の児が生まれる可能性があります。

県では、ジカ熱の予防のため、海外渡航を予定される方向けのリーフレットを作成しました。

[リーフレット]

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/uploads/2016/06/c06110d4dfbc3d21c84b95b916b3b24b.pdf>

その他関連情報については、次のホームページをご覧ください。
http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/kansensyou/zikavirus_infection.html

【3】子宮頸がん予防ワクチン接種後に症状が生じた方に対する相談窓口

山梨メールマガジン第94号

子宮頸がん予防ワクチン接種後に生じた症状により、日常生活・学校生活に支障を来す事例も報告されています。

このため、山梨県は、当該ワクチン接種後に症状が生じた方からの医療、救済、教育、学校生活など多岐にわたる相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

◇相談窓口

●医療、救済制度等に関するご相談の受付

山梨県福祉保健部健康増進課 TEL 055-223-1494

●教育、学校生活等に関するご相談の受付

山梨県教育庁スポーツ健康課 TEL 055-223-1785

◇受付時間

月曜日～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時

※祝日、年末年始（12月29日から1月3日）を除く。

[リーフレット]

<http://www.pref.yamanashi.jp/kenko-zsn/kansensyou/documents/hpvleaflet.pdf>

【4】産業保健相談員の窓

☆今月は、ありません。

【5】図書・研修用機器の貸出

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、身分証明書（運転免許証等）、名刺をご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

図書・研修用機器の貸出については下記のアドレスからアクセスしてください。

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

※ビデオ・DVDにつきましては、平成21年12月17日をもって貸出を終了いたしました。当センター内での視聴は可能ですので、お気軽にお越しください。

【6】新着図書のご案内

●全般

【01-0435】 安全の指標 平成28年度
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/2501>

【01-0436】 労働衛生のしおり 平成28年度
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/2502>

●産業心理学

【07-0170】 建設業におけるメンタルヘルス対策の進め方
<http://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/2504>

【7】ご相談・ご質問コーナー

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上での様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に対応し、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

窓口相談

<http://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1170>

◇+◇

☆☆寄せられた質問から☆☆

【質問】

ストレスチェックの助成金について

当社は、本社が東京で山梨には支店があります。労働保険は山梨支店で成立しています。労働保険料等は、継続一括の申請をして、東京の本店で納付等の手続きをしています。

山梨支店は、労働者が30名ですが、ストレスチェックを行った場合、助成金の申請はできますか。

【回答】

山梨支店は労働保険の適用事業場であることから、助成金の申請は可能です。まずは、11月30日までに「事業場登録の届出」を行ってください。

【8】編集後記

朝晩はだいぶ涼しくなってきました。

季節の変わり目でもあり、体調を崩しがちですが、みなさまいかがでしょうか。

平成28年度前半は、地球温暖化の影響なのでしょうか、台風などの自然災害による被害が多く、その被害も以前と比べると規模が大きくなってきているように思います。

富士山噴火、東京直下型地震、東海沖地震が起きると言われています。各地域でも防災訓練が行われていますが、自分自身、家庭や職場で、再度災害が起こった時の準備などを行う必要があると思います。

労働者が50人以上の事業場は、ストレスチェックを本年11月末までに行うこととなっております。

また、50人未満の事業場がストレスチェックを行った場合、助成金の制度もありますのでご活用ください。

実施に当たりご不明な点等ございましたら、当センターにお問い合わせください。
(鈴木公子)

配信の解除を希望される方は下記のアドレスからご連絡ください。

merumaga@yamanashis.johas.go.jp

山梨メールマガジン第94号

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構
山梨産業保健総合支援センター
【住所】 〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-32-11 山梨県医師会館4階
【TEL】 055(220)7020 【FAX】 055(220)7021
【E-mail】 yamanashi@yamanashis.johas.go.jp
【URL】 <http://www.yamanashis.johas.go.jp>
